

シンポジウム

いばらき湖沼市民会議

諏訪湖と市民活動

～環境保全とゆるやかな連携を考える

2025年 2月2日 日
13:00～16:30

会場 茨城県霞ヶ浦環境科学センター多目的ホール

葛飾北斎《富嶽三十六景 信州諏訪湖》東京富士美術館蔵「東京富士美術館収蔵品データベース」収録を加工
(<https://www.fujibi.or.jp/collection/artwork/01167/>)

ワカサギの氷上釣りで知られる諏訪湖は、その流域とともに長い歴史と文化を育み、人々の生活を支えてきた信州最大の湖である。

近年はヒシ対策に悩まされつつも、環境保全とまちづくりを兼ねた取り組みにより、観光地としての人気度も高い。

「人と生き物が共存し、誰もが訪れたいくなる諏訪湖」を長期ビジョンに掲げた諸活動を視察し、諏訪湖の恩恵と利活用、湖沼と共存する市民生活の現状、流域市民のゆるやかな連携について考える。

● 第1部 (13:00～)

- 1 挨拶：(一社)霞ヶ浦市民協会理事長 市村和男
- 2 基調講演
沖野外輝夫氏 (信州大学名誉教授・諏訪湖創生ビジョン推進会議会長)
「湖沼の環境保全における住民活動の役割 ～諏訪湖を事例として」

- 3 活動事例発表 (リモート参加)
 - ① 長野県諏訪湖創生ビジョン推進会議
 - ② 諏訪湖クラブ

休憩

● 第2部 (15:00～)

- 4 意見交換会
コーディネーター・講評：黒田久雄氏 (茨城大学農学部教授)
パネリスト (以下敬称略・順不同)
 - ① 認定NPO法人 穴塚の自然と歴史の会理事長 森本信生
 - ② 土浦の自然を守る会代表 萩原富司
 - ③ ほこたグローバルブランディングプロジェクト代表 大曾根政幸
 - ④ 水戸環境保全会議会長 高橋正道
 - ⑤ (一社)霞ヶ浦市民協会理事長 市村和男

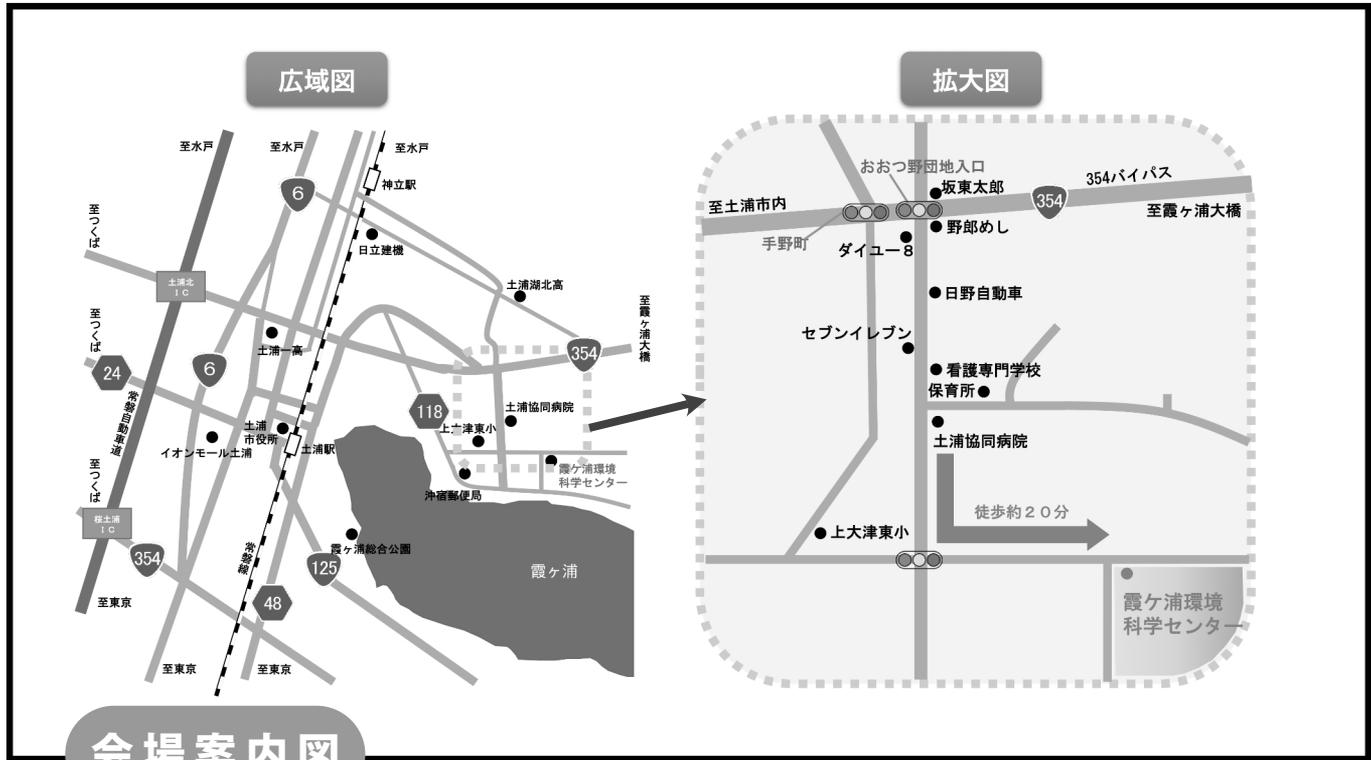
- ▶ 参加費無料。氏名・年齢・連絡先(住所・電話等)を明記の上、当協会までお申込みください
- ▶ 会場参加者募集は約70名とさせていただきます(多数の場合は先着順)
- ▶ 動画配信を希望される方は、連絡用メールアドレスを明記の上、お申込みください(裏面参照)
- ▶ 内容の一部変更、または、事情により開催が中止になる場合があります

主催 茨城県県民生活環境部 環境対策課
受託団体 一般社団法人霞ヶ浦市民協会

問合先 一般社団法人霞ヶ浦市民協会

〒300-0043 茨城県土浦市中央 2-2-16
E-mail: kcajimukyoku@dream.com
TEL: 029-821-0552・FAX: 029-821-6209
業務時間: 月・水・金曜日 10:00～15:00

シンポジウム 諏訪湖と市民活動～環境保全とゆるやかな連携を考える



会場案内図

茨城県霞ヶ浦環境科学センター

〒300-0023 茨城県土浦市沖宿町1853
TEL : 029-828-0960 (代表)

- 常磐自動車道土浦北インターチェンジから約 20 分
- 土浦駅東口から車またはタクシーで約 15 分
- 土浦駅から関鉄観光バス「土浦協同病院行き」乗車約 25 分
「土浦協同病院」バス停下車後、徒歩約 20 分
- 霞ヶ浦大橋から車で約 25 分

申込方法

氏名、年齢、住所、電話番号を明記の上、
EメールまたはFAXにてお申込みください
動画配信希望者は連絡用メールアドレスを明記してください

E-mail : kcajimukyoku@dream.com
FAX : 029-821-6209

お問合せ：一般社団法人 霞ヶ浦市民協会
TEL:029-821-0552
(月・水・金曜日10:00~15:00)

氏名	年齢	住所	電話番号 メールアドレス	ご希望の参加方法 (一方に○)
		〒		会場・動画視聴

個人情報は事務連絡以外には使用いたしません